平成 24 年５月 18 日

各　位

会 社 名 株 式 会 社 ニ ッ カ ト ー
代表者名 代表取締役社長　西村　隆
（コード 5367 東証第一部）
問合せ先 取締役総務部長 紀ノ岡 隆一郎
電話番号 ０７２－２３８－３６４１

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 24 年５月 18 日開催の取締役会において、以下のとおり、第三者割当による自己株式の処分（以下、「本自己株式の処分」といいます。）を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

１．処分要領

（１）　処　分　期　日	平成 24 年６月５日
（２）　処 分 株 式 数	普通株式 300,000 株
（３）　処　分　価　額	１株につき金 461 円
（４）　資 金 調 達 の 額	138,300,000 円
（５）　募集又は処分方法	第三者割当による
（６）　処 分 予 定 先	株式会社ツバキ・ナカシマ
（７）　そ　の　他	上記各号につきましては、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件としております。

２．処分の目的及び理由

当社は平成 23 年７月７日に「ベアリング用セラミックスボール『ＳＮＴ０７ボール』新製品販売について」を公表しております。ベアリング用セラミックスボールは当社が素球を製造し、株式会社ツバキ・ナカシマが加工、販売を行います。昨年度から本格生産が始まり、今後順次生産量の拡大が見込まれることから株式会社ツバキ･ナカシマと一層の親密な取引関係を構築して行くために、第三者割当による自己株式の処分を実施するものであります。

３．調達する資金の額、使途及び支出予定時期

（１）調達する資金の額

①　払 込 金 額 の 総 額	138,300,000 円
②　発 行 諸 費 用 の 概 算 額	2,500,000 円
③　差 引 手 取 概 算 額	135,800,000 円

（注）　１．発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。
　　２．発行諸費用の概算額の内訳は、アドバイザリー手数料及び書類作成費用であります。

（２）調達する資金の具体的な使途

本自己株式の処分により調達する資金は、セラミックス事業拡大のため、当社堺工場（大阪府堺市堺区）の生産設備を拡充するための資金の一部に全額充当する予定であります。

具体的な使途につきましては、熱間等方圧加圧（ＨＩＰ）装置購入費用と 10 号棟改築工事費用に全額充当するものであり、支出予定時期につきましては、平成 24 年６月から平成 24 年９月を予定しております。なお、調達資金を実際に支出するまでは、当社銀行口座にて管理いたします。

４．資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式の処分により調達する資金は、「３．調達する資金の額、使途及び支出予定時期（２）調達する資金の具体的な使途」に記載の通り、全額設備投資に充当する予定であり、事業拡大を図ることから、当社の企業価値向上に資するものと考えられ、当該資金の使途には合理性があるものと考えております。

５．処分条件等の合理性

（１）払込金額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額につきましては、本自己株式の処分に係る取締役会決議の前営業日である平成 24 年５月 17 日の株式会社東京証券取引所における当社株式の終値である 461 円といたしました。この価格に決定いたしましたのは当該終値が、平成 24 年５月７日付の当社決算短信（平成 24 年３月期）公表後の株価を適切に反映していると判断したためです。

当該処分価額（461 円）については、本自己株式の処分決議日の前営業日から直前１ヶ月間（平成 24 年４月 18 日から平成 24 年５月 17 日まで)における当社株式の終値の平均株価 484 円との乖離率-4.75％、直前３ヶ月間（平成 24 年２月 20 日から平成 24 年５月 17 日まで）における当社株式の終値の平均株価 502 円との乖離率-8.17％、直前６ヶ月間（平成 23 年 11 月 18 日から平成 24 年５月 17 日まで）における当社株式の終値の平均株価 485 円との乖離率-4.95％であり、いずれの期間におきましても、特に有利な処分価額には該当していないものと判断しております。

なお、本自己株式の処分にかかる取締役会に出席した当社監査役３名（うち社外監査役２名）全員から、取締役会における上記算定根拠による処分価額の決定は、当社株式の価値を表わす客観的な値である市場価格を基準にし、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠したものであり、当社の直近の財政状態及び経営成績等を勘案し、適正かつ妥当であり、処分予定先に特に有利ではなく、適法である旨の意見を得ております。

（２）処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の処分数量 300,000 株は、当社発行済株式総数 12,135,695 株に対して 2.47％（平成 24 年３月 31 日時点の総議決権数 117,563 個に対する割合は 2.55％）に相当し、株式の希薄化が生じることとなりますが、本自己株式の処分は当社にとって重要取引先である株式会社ツバキ・ナカシマとの関係強化を図るものであり、当社の企業価値向上に資するとともに、既存株主の皆様の利益向上に資するものと考えております。従って、処分数量及び株式の希薄化の規模は合理的であると判断しております。

６．処分予定先の選定理由等

（１）処分予定先の概要

（１）	名称	株式会社ツバキ・ナカシマ
（２）	所在地	奈良県葛城市尺土 19 番地
（３）	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　近藤　高規
（４）	事業内容	鋼球、送りねじ、送風機の製造販売
（５）	資本金	158 億 2,407 万円（平成 24 年 3 月 31 日現在）
（６）	設立年月日	昭和 11 年 6 月 1 日
（７）	発行済株式数	391,383 株（平成 24 年 3 月 31 日現在）
（８）	決算期	3 月
（９）	従業員数	（連結）1,676 名（平成 24 年 3 月 31 日現在）
(10)	主要取引先	ＮＴＮ、ジェイテクト、不二越
(11)	主要取引銀行	三菱東京ＵＦＪ銀行、りそな銀行、南都銀行
(12)	大株主及び持株比率	CJP TN Holdings,L.P.　96.45%（平成 24 年 3 月 31 日現在）
(13)	当事会社間の関係	
	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は処分予定先に製品（ベアリング用セラミックスボール素球）を販売しております。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

(14)　最近３年間の経営成績及び財政状態

決算期	平成 21 年３月期	平成 22 年３月期	平成 23 年３月期
連結純資産	25,780	26,573	26,864
連結総資産	75,071	72,006	72,578
１株当たり連結純資産(円)	66,104.30	68,137.73	68,881.15

連結売上高	24,673	17,277	26,475
連結営業利益	3,102	2,117	4,761
連結経常利益	2,847	1,824	4,021
連結当期純利益又は当期純損失（△）	△677	171	1,512
1株当たり連結当期純利益又は当期純損失（△）（円）	△1,736.46	439.69	3,878.96
1株当たり配当金(円)	0	0	0

（単位：百万円。特記しているものを除く。）

※ なお、処分予定先、当該処分予定先の役員又は主要株主（主な出資者）が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

（2）処分予定先を選定した理由

当社は処分予定先である株式会社ツバキ･ナカシマにベアリング用セラミックスボール素球を販売しております。同社との関係を強化し、中長期的な販売先の安定化を図るために、処分予定先として選定いたしました。

（3）処分予定先の保有方針

処分予定先からは、本第三者割当により割り当てる株式の保有方針について、中長期に保有する意向であることを口頭で確認しております。

当社は、処分予定先に対して、自己株式処分の期日(平成 24 年６月５日)から２年間について、割当自己株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名又は名称および譲渡株式数等の内容を直ちに当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容等を株式会社東京証券取引所に報告すること並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることにつき、確約書締結の予定であり内諾を得ております。

（4）処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

株式会社ツバキ・ナカシマは、払込みに必要かつ十分な現金を有していることを、直近四半期決算期（平成 23 年 12 月 31 日）における決算書の売上高、総資産、純資産、現金及び預金の状況等により確認しております。

７．処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成 24 年３月 31 日現在）		処　分　後	
東ソー株式会社	4.93%	東ソー株式会社	4.93%
株式会社チノー	4.73%	株式会社チノー	4.73%
ニッカトー取引先持株会	4.63%	ニッカトー取引先持株会	4.63%
株式会社みずほ銀行	4.11%	株式会社みずほ銀行	4.11%
ニッカトー従業員持株会	3.79%	ニッカトー従業員持株会	3.79%
株式会社共和電業	3.29%	株式会社共和電業	3.29%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.22%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.22%
朝日生命保険相互会社	2.90%	朝日生命保険相互会社	2.90%
西村　明	2.06%	株式会社ツバキ・ナカシマ	2.47%
株式会社クボタ	1.64%	西村　明	2.06%

（注）自己株式は、上記大株主から除外しております。

８．今後の見通し

今回の自己株式の処分による当社の平成 25 年 3 月期の連結および単体の業績に与える影響は軽微であります。

（企業行動規範上の手続きに関する事項）

本件第三者割当は、① 希釈化率が 25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

９．最近３年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

（１）最近３年間の業績（連結）

	平成 22 年３期	平成 23 年３期	平成 24 年３期
連結売上高	6,018,543 千円	8,265,014 千円	8,230,000 千円
連結営業利益	232,099 千円	849,057 千円	924,339 千円
連結経常利益	323,477 千円	871,157 千円	943,898 千円
連結当期純利益	145,087 千円	505,132 千円	588,163 千円
１株当たり連結当期純利益	12.17 円	42.36 円	49.43 円
１株当たり配当金	10.00 円	12.00 円	14.00 円
１株当たり連結純資産	633.71 円	663.01 円	701.61 円

（２）現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成 24 年３月 31 日現在）

	株　式　数	発行済株式数に対する比率
発　行　済　株　式　数	12,135,695 株	100％
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－株	－％
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－株	－％
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－株	－％

（３）最近の株価の状況

①　最近３年間の状況

	平成 22 年３月期	平成 23 年３月期	平成 24 年３月期
始　　値	422 円	441 円	409 円
高　　値	610 円	496 円	538 円
安　　値	326 円	318 円	362 円
終　　値	444 円	410 円	503 円

②　最近６か月間の状況

	平成23年11月	12 月	平成 24 年１月	２月	３月	４月
始　　値	440 円	468 円	485 円	459 円	532 円	498 円
高　　値	481 円	489 円	485 円	537 円	538 円	506 円
安　　値	421 円	442 円	440 円	459 円	492 円	463 円
終　　値	468 円	474 円	459 円	536 円	503 円	493 円

③　処分決議日前営業日における株価

	平成 24 年５月 17 日
始　　値	445 円
高　　値	461 円
安　　値	445 円
終　　値	461 円

（４）最近３年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

10．処分要項

（１）処分株式数　普通株式 300,000 株

（２）処分価額　１株につき金 461 円

（３）処分価額の総額　138,300,000 円

（４）処分方法　第三者割当

（５）申込期日　平成 24 年６月４日

（６）払込期日　平成 24 年６月５日

（７）処分後の自己株式数 61,514 株

（８）上記の各号については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とする。

以　上